

関西広域連合 第2期関西創生戦略改訂案の概要

※下線部:変更点

第2期関西創生戦略改訂の趣旨

関西の地方創生をさらに加速させることを目的に、第5期広域計画（令和5年度～7年度）の策定と一体的に行うことにより、地方創生の観点から広域計画に掲げる「広域連合が目指すべき関西の将来像」の実現を目指す。このため、施策及び事業を見直し、新たな取組の追加や進捗状況に応じた取組の充実により、地方創生のさらなる深化を図る。

第1部 人口ビジョン

関西の人口に関する現状及び将来に与える影響の分析・考察を実施するとともに、国の「長期ビジョン」と整合を図りながら、目指すべき将来の方向を踏まえた施策の効果を見込み、自然増減や社会増減に関する仮定を置いて関西の将来人口を展望。

（令和2年度国勢調査の結果等を踏まえ、「関西圏域の転入超過数」、「出生数・死亡数」、「合計特殊出生率」、「女性の労働力率」、「未婚率」、「産業別就業者数」を更新）

第2部 総合戦略

基本的な考え方

(1) アジア・世界とつながる、新たな価値創造拠点・関西～世界をリードする関西～

・各分野において、グローバルな視点での取組をハード・ソフト両面において積極的に実施する。
・世界的イベントを活かし、関西に人・モノ・情報を集結させ、関西から新たな価値を創造し、世界での存在感を高める。

(2) 国土の双眼構造を実現し、新次元の分権型社会を先導する関西

・中央集権体制を打破するとともに、関西が我が国の経済成長を牽引し、東京一極集中を是正する。
・国の出先機関の丸ごと移管を粘り強く求めていくとともに、関西の発展のために必要な国の事務・権限の移譲を積極的に求める。
・首都機能のバックアップ構造の実現、首都圏とのインフラ格差是正を進めるための取組などを経済界とも一体となり推進する。

(3) デジタル化を推進し、個性や強み、歴史や文化を活かして、地域全体が発展する関西

・社会のデジタル化が進んできた機を捉え、関西全体の発展につなげる。
・関西のそれぞれの地域が持つ、他の地域にはない深い歴史・文化・芸術などを活かした魅力を国内外に発信する。
・関西に誇りや愛着、自信を持つ人を増やし、地域全体が発展する関西を創造する。

基本目標

① 毎年、東京圏からの転入増と東京圏への転出減を目指す

・住民基本台帳人口移動報告（外国人を含む）において毎年、東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）からの転入増と東京圏への転出減を目指す

② 毎年度、国の経済成長率を超える成長を目指す

・関西圏の域内総生産について毎年度、国の経済成長率を超える成長を目指す

基本的方向

- 国土の双眼構造を先導する取組の推進
- 危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造
- 医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造
- 新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”
- 世界に開かれた経済拠点関西の創造
- 地域環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造
- 人・モノ・情報が集積し、融合・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造

基本的方向① 国土の双眼構造を先導する取組の推進

考え方 ①首都機能バックアップ構造の構築 ②政府機関等の移転等
③「防災庁（仮称）」の設置に向けた提案等 ④琵琶湖・淀川流域対策

基本的方向② 危機に強く、防災・減災のモデルとなる関西の創造

考え方 ①大規模広域災害を想定した広域対応の推進 ②災害時の物流供給の円滑化の推進
③防災・減災事業の推進

基本的方向③ 医療における安全・安心ネットワークが確立された関西の創造

考え方 ①広域救急医療体制の充実 ②災害時における広域医療体制の強化
③課題解決に向けた広域医療連携体制の構築 ④新型コロナウイルス感染症等への対応

基本的方向④ 新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”

<観光振興>

考え方 ①文化をはじめとする多様な関西の魅力を活かした持続性の高い観光の推進
②関西の観光・文化分野におけるDXの促進 ③多様な観光客への対応
④「2025年大阪・関西万博」等を活用した観光の推進
⑤官民が一体となった広域連携DMOの取組の推進

<文化振興>

考え方 ①関西文化の振興と国内外への魅力発信 ②連携交流による関西文化の一層の向上
③関西文化の次世代継承 ④産学官連携による関西文化の創造
⑤文化庁移転等を契機とした新たな関西文化の振興

<スポーツ振興>

考え方 ①「生涯スポーツ先進地域関西」の実現 ②「スポーツの聖地関西」の実現
③「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現④「ワールドマスターズゲームズ2027関西JAPAN」の開催支援

基本的方向⑤ 世界に開かれた経済拠点関西の創造

<産業振興>

考え方 ①関西の優位性を活かしたイノベーション創出環境・機能強化
②高付加価値化による中堅・中小企業等の成長支援 ③個性豊かな地域の魅力を活かした地域経済の活性化
④関西を支える人材の確保・育成

<農林水産業振興>

考え方 ①地産地消運動の推進による域内消費拡大 ②食文化の海外発信による需要拡大
③国内外への農林水産物の販路拡大 ④6次産業化や農商工連携の推進などによる競争力の強化
⑤農林水産業を担う人材の育成・確保 ⑥都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全

<産学官連携によるイノベーションの推進>

考え方 ①イノベーションの推進

基本的方向⑥ 地域環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造

<環境保全>

考え方 ①脱炭素社会づくり（地球温暖化対策） ②自然共生型社会づくり（生物多様性の保全）
③循環型社会づくり（資源循環の推進） ④持続可能な社会を担う子育て（環境学習の推進）

<プラスチック対策の推進>

考え方 ①プラスチック対策の推進

基本的方向⑦ 人・モノ・情報が集積し、融合・発信する世界のネットワーク拠点関西の創造

考え方 ①「2025年大阪・関西万博」への対応 ②広域交通インフラのあり方 ③エネルギー政策の推進
④特区事業の展開 ⑤女性活躍の推進 ⑥SDGsの普及推進 ⑦デジタル化の推進
⑧様式・基準の統一の推進